

地域おこし協力隊 農業班 任期1年目

すどう なおや
須藤 真弥



プロフィール

すどう なおや
○氏名：須藤 真弥

○出身地：千葉県

○趣味：溪流釣り
ルアー製作

○経歴：
大学は農学部を卒業
前職は長野県の測量会社で
地図システムの開発・保守
を担当



協力隊ミッション

○水稻栽培の知識・技術の
習得

○会津美里町産農産物のPR

○果樹栽培の知識・技術の
習得



会津美里町を選んだ理由

会津美里町を選んだ理由は、協力隊の募集内容が自分のやりたいことに合っていたからです。将来は独立して農業をしたいと考え、その準備として協力隊に参加しました。会津美里町では、興味があった水稻と桃の両方を学ぶことができ、週休3日制で就農準備も無理なく進められると感じ、会津美里町を選びました。

今年度の活動報告

【協力隊】

今年度の4月から、(株)米夢の郷さんのご指導の下、水稻栽培について一から学んできました。肥料の量や水管理など、一つの作業が収量に直結することを身をもって感じました。

また、農産物のPR活動として、東京で会津美里町産きゅうりの詰め放題と米の販売を行いました。

7月から8月にかけては、旭の農家さんのもとで桃の収穫作業のお手伝いをしました。



▲稲刈り



▲東京販売会の様子

【個人】

就農準備として、就農地の選定から就農計画の作成まで進めてきました。その結果、本郷地区で農地をお借りできることになり、3月に桃の苗木を植える予定です。



▲3月植える予定の苗木

来年度の活動予定

今後も今年度と同様に水稻栽培について学びながら、会津美里町産農産物のPR活動に取り組んでいきます。特に水稻栽培については、自分で栽培計画を立てられるよう、肥料の量や水管理などの細かな部分についてももしっかり学んでいきたいです。

また、個人の活動として桃の栽培が始まるため、防除作業などの作業計画を立てて実施していくとともに、就農計画についても細かな点まで詰めていきたいです。農地が決まったことから、今後は住居や農業機械の準備も進めていく予定です。